

善光寺で楽しむ みそのイベント

長野市 善光寺大勧進



2018年11月10日(土)、NPO 食育体験教室・コラボを中心に構成した実行委員会が長野市の善光寺で開いた「みそフェスタ 2018in 善光寺」。

大勧進の紫雲閣内では、味噌仕込みワークショップと「ハレの日」の箱膳、そして食育劇団ええ〜っこによる「ぼんぽこ味噌騒動記」の公演。屋外では、長野西高等学校書道班のパフォーマンス、みそポップコーンと信州味噌ときのこの味噌汁のふるまい、ワークショップ de スタンプラリー、みそクイズラリーと「みそ」を楽しむイベントでにぎわいました。



ゆでてつぶした大豆に麴と塩をよく混ぜて、みそフェスタオリジナルの手前味噌を仕込みました。

楽しい唄と踊り、太鼓や笛を交え、娘狸の嫁入りを祝いました。



↑食育劇団ええ〜っこ。信州から東京へ嫁ぐことになった娘狸へ健康で幸せな暮らしをと願う母狸が手前味噌を託しました。

↓劇中「子どもがつくる『弁当の日』の竹下和男先生が、「親の真似をして子どもは成長する」と、いつか母になる娘狸に言葉を贈りました。

むじなが祝う狸の嫁入り箱膳



里の仲間たちが持ち寄った料理(千曲川で獲ったつものりの鮭、むじな団子、大平、大根ひき、いもなます、えご、白和えなど)をおいしくいただき、みんなで「ハレの日」を祝いました。

